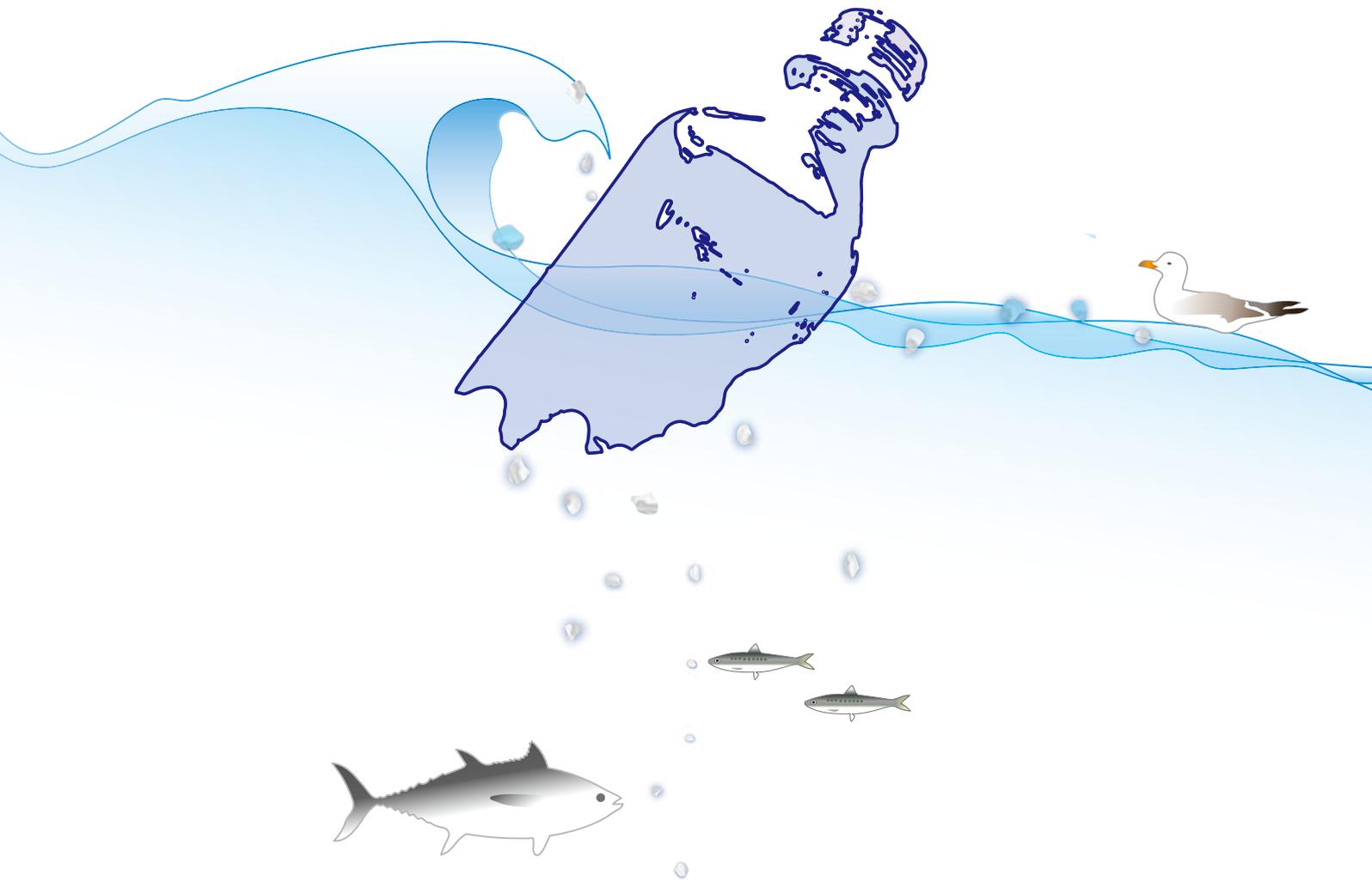


# 東京湾の マイクロプラスチック

## 各地の砂浜は今



2019年8月8日(木)→10日(土)

きぼーる広場 きぼーる1階

開催時間 10:00-16:00

入場 無料

主催 NPO 法人ちば環境情報センター

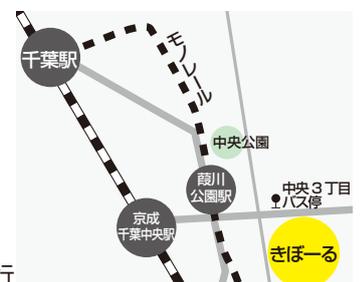
共催 千葉港ポートパークかもめのクリーン隊

お問合せ 043-223-7807

hello@ceic.info

(NPO 法人ちば環境情報センター)

- JR 千葉駅より 1,000m(徒歩 15 分)
- 京成千葉中央駅より 430m(徒歩 5 分)
- 千葉都市モノレール葭川公園駅より 350m(徒歩 4 分)
- バスでお越しの場合  
のりば16 (C-bus)→ きぼーる前下車 (当バス停前)  
のりば1「大宮団地」行  
のりば7「大学病院・南矢作」行  
のりば10「中野操車場・いずみ台ローズタウン・成東駅」行  
→ 中央三丁目下車 (当バス停前)



千葉市中央区中央4丁目5-1



## 8,000,000 t /year

私たちの暮らしの中で、保存力や衛生面に優れ、軽くて長持ちする便利なプラスチックは、短時間のみに使用する目的でも多く使われてきました。

世界の生産量は急増し、年間2トンゴミ収集車で400万台分が海に流出しているといわれるこれらの多くは、街中でのポイ捨てや、港で積み荷からこぼれ落ち、雨や風で海に流れ込んでいると推定されています。

それが、紫外線や波の力で微細になって海を漂ううちに有害な化学物質を吸着し、餌と間違えて食べるなど体内に取り込んだ海洋生物は、消化器官に詰まったり、有害物質を蓄積したりなどして命を脅かされ、やがては食物連鎖で人の口にも入ると懸念されています。

砂浜には、小さくなくてもプラスチックが自然界に還ることなく残っています。景観を損ねるだけでなく、海洋生物への影響は深刻です。

東京湾の砂浜の様子がわかる、画像と採取したマイクロプラスチックのダイアグラムを展示します

